



令和 3 年 3 月 吉日

PIANC 日本部会 会員各位

国際航路協会日本部会
会長 岡田 光彦

**PIANCアジアセミナー2021（ウェビナー）
～沿岸域防災（津波、高潮・高波）～のご案内**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、PIANC 日本部会では、別紙のとおりオンライン形式によるセミナーを開催いたします。
万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日時 令和 3 年 5 月 11 日（火） 15：30～18：00

2. 参加方式 オンライン配信

参加される方は下記 URL または QR コードよりオンライン聴講の申込みをお願いいたします。 使用ソフト：ZOOM

<https://forms.gle/BdBdEzheEXvPmzpR8>

申込み完了後、4 月中に事務局よりセミナー URL 及びパスワードをお送りします。



3. 講演内容 別紙のとおり

申込用 QR コード

4. 参加費 無料

5. 申込み人数 PIANC 法人会員は 5 名まで参加可能です。

6. 締め切り 令和 3 年 4 月 20 日（火）

7. 問い合わせ先 PIANC 日本部会事務局 TEL 03-5226-0357（鈴木、米田）
yoneda@pianc-jp.org

8. 連絡事項 土木学会継続教育 CPD プログラム付与を希望される方
土木学会認定 CPD プログラム：2.4 単位 認定番号 JSCE21-0192



- ・受講証明書が必要な方は、申込みの際にその旨を申請ください。
- ・システム記録により受講確認を行います。
- ・土木学会による受講確認のため、氏名及び所見を提出して頂きます（100 字以内）。
- ・受講証明書は後日送付いたします。
- ・土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められないことがあります。

開催当日は視聴に関するお問合せに対応しかねます。

以上



PIANCアジアセミナー2021(ウェビナー) ～沿岸域防災(津波、高潮・高波)～



MLIT

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

水産庁

Fishery Agency



Japan International
Cooperation Agency

主催: PIANC日本部会

後援: 国土交通省、水産庁

(独)国際協力機構

日時: 令和3年5月11日(火)15:30～

定員: 300名

参加費: 無料

使用言語: 英語(日本語同時通訳あり)

ウェビナー方式: Zoom

申込URL: <https://forms.gle/BdBdEzheEXvPmzpR8>

(申込期限: 4月20日)



QRコードからも
申込み可能です



PIANC日本部会会長
岡田光彦

私たちは、アジアの港湾・海洋技術者の交流の深化を通じて、地域の発展に貢献することを目指しています。アジアでは、近年巨大地震やスーパー台風による甚大な沿岸災害が相次いでいます。PIANC日本部会では、東日本大震災から10年の節目となる今年、アジアの第一線の研究者、専門家による沿岸防災についての講演を内外の技術者にお聞きいただく、オンラインセミナーを企画しました。双方向の質疑応答も予定しております。ぜひご参加ください。

プログラム

15:30 開会

15:35 開会挨拶: PIANC副会長、PIANC-Japan会長

岡田 光彦

15:40 PIANC本部からのビデオメッセージ

PIANC会長 フランシスコ・エステバン・レフラー

15:50 講演1: 世界における近年の沿岸域災害について

早稲田大学教授 柴山 知也

16:30 講演2: インドネシアにおける津波災害とリスク管理政策について

バンドン工科大学専任講師 ヘンドラ・アチアリ

17:00 講演3: フィリピンにおける高潮・高波災害とリスク管理政策について

デラサール大学准教授 マリオ・デ・レオン

17:30 講演4: 日本の国土強靱化政策と沿岸域防災について

国土交通省港湾局 国際企画室長 山本 大志

18:00 閉会

司会: PIANC 国際協力委員 小野 憲司



釜石湾口防波堤(岩手県)
2011年東日本大震災・津波
出典: 国土交通省



2018年インドネシア スラウェシ島地震・津波



2013年フィリピン ラグナデベイ 台風ヨランダ

講師経歴



早稲田大学教授 柴山 知也（日本）

40年以上にわたり、水理模型実験、現地調査、数値シミュレーションを用いた津波と高潮の災害低減の研究に従事。

また、最近の17年間では、インド洋津波（2004）、東北地方太平洋沖地震（2011）、フィリピン国を襲った台風ヨランダによる高潮（2013）など、重大な津波・高潮被害に関し調査チームのリーダーを務める。

2019年濱口梧陵国際賞（国土交通大臣賞）受賞。横浜国立大学名誉教授



バンドン工科大学専任講師 ヘンドラ・アチアリ（インドネシア）

バンドン工科大学卒業後、同大学で修士号取得、横浜国立大学で工学博士号取得。1998年よりバンドン工科大学の海洋工学プログラムの研究者および講師として勤務。過去15年間、インドネシアで発生したスラウェシ島津波（2018）、スダグ海峡津波（2018）など重要な津波災害において被災後調査チームのメンバーを務める。



デラサール大学准教授 マリオ・デ・レオン（フィリピン）

セブのサンカルロス大学卒業後、オランダ・デルフトで修士号を取得し、鹿児島大学で工学博士号（沿岸工学）を取得。デラサール大学、サンカルロス大学および建設業界の業務経験を有する。国内外の会議に参加し、多くの論文を発表している。日本、ベトナムなどの大学および研究所と共同で、高潮に関する国際共同研究・現地調査（台風ヨランダ：2013）に参加。



国土交通省港湾局国際企画室長 山本 大志（日本）

早稲田大学土木工学科を卒業、同大学院を修了、シカゴ大学公共政策大学院を修了。運輸省（現国土交通省）入省後、多くの国際業務に従事し、2015年より3年間ミャンマー国運輸省及び港湾公社の政策アドバイザーを務める。2019年より現職。

申込みについて

- ・法人会員は1社につき5名まで申し込み可能です。
- ・申込URL <https://forms.gle/BdBdEzheEXvPmzpR8>
(申込期限：4月20日)
- ・申込み完了後、4月中にセミナー視聴用URLをメールにて送付します。
- ・土木学会CPD単位にお申込みの方にはセミナー終了後メールにて連絡いたします。
- ・問い合わせ先 PIANC日本部会
担当：鈴木、米田 TEL: 03-5226-0357
E-mail yoneda@pianc-jp.or.jp



QRコードからも
申込み可能です